

---

## ネットワークゾーン使用時のディスカバリー

このセクションには次の事項が含まれます。

- [ネットワークゾーン使用時のディスカバリーの概要](#)
- [キャンパスレベルでのディスプレイロジックルールの定義](#)
- [ネットワークゾーン使用時に書誌レコードをPrimoへ公開](#)
- [ネットワークでの一元公開](#)
- [完全にフレキシブルな設定によるシングルアクティベーション - コンソーシアム](#)
- [EasyActive設定によるシングルアクティベーション - コンソーシアム](#)

コラボレーションネットワークの追加のディスカバリー機能には次のものがあります。

- AlmaがXMLフォーマットでデータを公開する場合、**\$\$b**サブフィールドにはINTフィールドではなくエンティティタイプが含まれます。「[公開データのフォーマット](#)」を参照してください。
- ネットワークゾーンを使用する複数の機関にアカウントを持つユーザーは、[マイアカウント]メニューの下部にある[機関]を選択することにより、マイアカウントからすべてのアカウントを表示できます。現行の機関がメニューの上部に表示されます。

AlmaのコラボレーションネットワークとPrimo VEの統合に関する情報については、[コラボレーションネットワーク](#)を参照してください。